

日本共産党 NEWS

水戸市議団

Japan Communist Party Mito



田中まさき
議員



土田きよみ
議員



中庭由美子
議員



2024年4月 議会報告

No.725
発行
日本共産党水戸市議団

●ホームページ
http://jcpmito.com/
●メール
jcpmito@nifty.com

事務所 水戸市白梅3-13-8 029-221-7441

無料法律相談

どんな問題でもお気軽に
ご相談ください。

5月18日(土) 6月15日(土)
7月20日(土) 午後1時から

主催：日本共産党水戸市議団
場所：水戸市白梅3-13-8共同ビル1階

2024年3月議会 田中議員が反対討論

水戸市議会第1回定例会が3月21日に閉会し、2024年度(令和6年度)の水戸市の予算案(一般会計・約1200億円、特別会計・約540億円、上下水道会計・約300億円)が、賛成多数で可決し、閉会しました。日本共産党だけが反対しました。

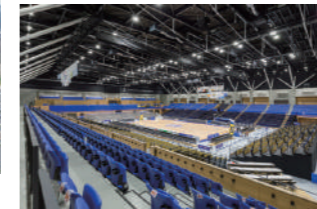
日本共産党市議団は来年度予算を含む市長提出議案56件のうち29件に反対。田中市議は反対討論で、物価高騰で大変ななか、国保税や介護保険料、後期高齢者医療保険料を値上げするのは、厳しい市民生活に追い打ちをかけると厳しく批判。

さらに、水戸駅北口再開発や泉町・南町でのマンション開発に12億1500万円の予算を投入、100億円かけて完成した東町体育館にスイートルームをつくる計画の中止を要求。水戸市民会館関連予算は約3億9千万円、同じ会社の県民文化センターの委託料と比べて市の契約は割高と批判。

コロナ禍を経て充実が必要な保健所など43名も大幅に職員定数を削減、市立幼稚園の廃止や民間委託の拡大、マイナ保険証の押しつけはやめるよう主張しました。



アダストリアみとアリーナ 東町運動公園体育館に スイートルーム？



市は、4大プロジェクトの一つで100億円もかけて作ったばかりの体育館を、バスケットボールのB1基準が変わるという理由で改修し、VIP対応を目的とするスイートルームを作る方針です。実施設計6000万円が予算化されました。

総務環境委員会では総事業費や工事の詳細は示されない一方、約10カ月の工事中は体育館が使用できない事が判明。土田議員は「5000人収容を絶対条件として建設した体育館なのにスイートルームに多額の費用をかけ観客席を大幅に減らす。市民や議会への十分な説明もない予算計上は認められない」と反対しました。

3つのマンション開発 補助12億円 令和6年度予算

24年度予算では水戸駅前三の丸地区再開発、泉町広小路・マンション、南町3丁目・旧プリンスビル周辺地区のマンション建設の3つで12億1500万円の予算を計上。(表1参照)

これは小中学生の給食費軽減の9億円の予算を大きく上回ります。

田中議員は「大手ゼネコンやマンション業者支援であり、水戸駅南口などでマンション建設が相次ぐ中、公費投入の必要はない」と主張。



	総事業費	補助総額	R6予算
水戸駅北口	116億円	39億円	10億7200万円
泉町広小路	28億円	7億円	8300万円
南町旧プリンス	40億円	7億円	6000万円
		53億円	12億1500万円

(表1)

大手企業の優遇よりも中小企業支援こそ 企業誘致いたれりつくせり 固定資産税免除に補助金も

企業立地支援策 ●新設補助2.5億円 ●改装補助3千万円
●固定資産税3年免除など

3月議会には企業誘致の推進として、固定資産税等の課税免除を恒久化する条例改正が提案されました。すでに一部の企業には企業立地促進補助制度により多額の補助も行われています。

また、水戸黄門ふるさと基金の積み立てに、企業版を加える改正も行われ、使い道は事実上無制限です。特定企業の目的のために、市の政策が左右される可能性が高いものです。

田中議員は反対討論で「体力ある大手企業より、コロナ禍や物価高騰、ゼロゼロ融資の返済、固定資産税の支払いなどに苦労している中小企業の支援を」と主張しました。

委託先は同じ会社なのに委託費用は約2倍 水戸市民会館3.4億円 県文センター1.8億円

水戸市民会館の指定管理者である(株)コンベンションリンクは、新年度から県民文化センターの運営も請け負うことになり、その指定管理料は年約1億8000万円です。一方で水戸市民会館は約2倍の約3億4000万円です。

土田議員は総務環境委員会で「市の契約は割高。指定管理者まかせではなく、必要最小限の経費で市が責任をもって運営すべき」と主張しました。

市民会館はその他に家賃約2600万円、組合負担金2400万円も含め約3億9千万円かかります。

水戸市民会館(年予算) ●委託費用 約3億4000万円
●家賃等 約2500万円
年約3億9000万円 ●組合負担金等 約2400万円

職員削減43名 保健所28名減 民間委託で13名減

新年度の職員定数は43名も削減されます。保健所の感染症対策で28名、幼稚園廃止・給食調理民間委託などで13名が減ります。

中庭議員は一般質問で「新型コロナウイルス感染症を受け、保健所の態勢は縮小するのではなく強化・拡充すべき」と主張しました。

国保・介護・後期高齢 値上げラッシュ！



	値上げ内容	値上げ総額	基金や黒字
国保税	限度額2万アップ106万円に	1000万円	繰越金12億円
介護保険料	所得10~13段階値上げ	9600万円	介護準備基金12億円
後期高齢者保険料	11%・平均8000円値上げ	3.2億円	県広域連合35億円・県50億円

国保税は限度額を106万円に値上げし総額約1千万円の負担増。

介護保険料も最高年5万1240円、総額約9600万円の負担増に。

後期高齢者医療保険料は11%値上げで一人平均年約7万9000円から8万7000円に約8千円も値上げ。中庭議員は「基金などを活用して値上げは中止し、むしろ引き下げるべき」と主張。

マイナ保険証、マイナカード推進やめよ

国は今年秋に健康保険証を廃止する方針ですが、これはマイナンバーカード取得の強制です。他人の医療情報をひも付けるトラブルが多発、マイナンバーカードをもたない人は毎年「資格確認書」の申請が必要となるなど、保険診療から遠ざけられかねません。市は来年度約3千万円の予算で推進する方針です。土田議員は「マイナンバーカードの強制は中止を」と求めました。

旧プリンスビル 代執行4500万返済なし

建設企業委員会で市は、南町旧プリンスビル周辺地区のマンション開発では総事業費約40億円に対して、約7億円を補助すると答弁しました。

委員会質疑では、地権者全員の同意も得られておらず、4500万円を超える市の行政代執行費用などが解消されていないことが判明。

田中議員は「補助の要件さえ満たしておらず、税金投入は中止すべき」と主張しました。

市民要望が実現した予算

などを紹介します

子育て・教育

小学生の給食費半額に 予算額 約5億円
月4300円→2150円 年47300円→23650円



中学生の給食費無料に 予算額 約4.2億円
月4500円→0円 年49500円→0円

新入生応援金（小1・中1）1人3万円

小学1年生 約2300人 中学1年生 約2400人 予算額1億4200万円

結婚新生活支援（住宅取得費・引越費用等30万～60万）

39歳以下、所得合計500万未満

出産子育て応援 妊娠時5万円 出産後こども1人当たり5万円

子育てまちなか住宅取得支援 上限30万円



多子加算、中古住宅、市外移住者に10万円加算など

市営大山台住宅リノベーション

子育て専用住宅にリノベーション16戸 2LDK
対面キッチン 令和7年度から入居開始

学校体育館にエアコン設置（基本計画策定1千万円）

全中学校に校内フリースクール設置

不登校生徒への支援 フリースクール支援員を配置

酒門小増築（R6・7工事）・水戸四中増築（R6設計）

石川小の長寿命化改築工事

医療・福祉



コロナワクチン2000円助成

65歳以上、60～64歳の基礎疾患ある人、1歳から高校3年生
接種料金 定期接種7000円程度、任意接種・各医療機関が決定
*定期接種のうち非課税世帯は全額公費負担

特定健診料金の引下げ

40～74歳（医療機関2100円、集団1500円）
75歳以上（医療機関1000円、集団800円） → 一律 500円

柳堤荘の改修 いきいき交流センターの改修設計1000万円

日本共産党水戸市議団の予算要望

161項目に水戸市が回答 →

<https://jcpmito.com/tanaka/1241>



生活環境

防災ラジオ普及 洪水浸水想定区域の住民の希望者に無償貸与
（沢渡川・逆川・石川川・狭間川）

防犯灯補助金の増額 予算2880万円（前年度比約500万増額）
1基あたり年1200円→1500円に（19200基）

内水浸水の想定区域図の作成 予算9500万円

浸水想定を市民に公表するためシミュレーション実施



水都タクシー運行 3800万円 11地区▶国田・柳河・上大野・稲荷第一・
大場・酒門・鯉淵・妻里・山根・飯富

週5～6日・9時～16時運行 片道500円～1000円

空き店舗対策 1300万円 30㎡未満 上限50万円
30～100㎡未満 上限100万円

新斎場整備 事業費32億3300万円

下入野町・R4～6工事、R7.1利用開始

水戸市営住宅情報 ▶
令和6年4月1日現在



地域要求

茨城大学前に交番 酒門町の冠水対策 市営住宅単身入居



交番前で土田議員
茨城大学前に長年要望して
きた交番が設置されました



調整池前で田中議員
集中豪雨であふれた調整池
の増設工事予算が可決



河和田住宅前で中庭議員
単身入居できる市営住宅が
増えました（河和田・双葉台・
見和・堀原・堀町・平須など）



田中まさき議員



土田きよみ議員



中庭由美子議員

県受水やめて水道耐震化へ

田中議員は3月15日の建設企業委員会で、水戸市の自前の水道水が約9万人分も余っており、県中央広域水道から水を買うのはムダづかいだと追及。

「年間1億4000万円も県に払うのをやめて、耐震化が必要な水道管や浄水場施設の更新にあてるべきだ」と主張しました。

学校プール開放は中止するな

3月15日の総務環境委員会で、市は今年から夏休みの学校プール開放をやめると答弁。土田議員は「特に新荘小と緑岡小は毎年1500人も利用している。小学校プール廃止方針が出された際、市はプール開放は継続するとしていたが何故やめるのか」と、学校プール開放事業の存続を求めました。

開江老人ホーム廃止せず存続を

4月10日の文教福祉委員会で、市は令和8年度までに市立開江養護老人ホームを廃止し、民間老人ホームの建設補助に移行すると発表。中庭議員は「高齢化が進み保護が必要な方の増加が予想される。公的責任とサービス低下につながる廃止ではなく市の責任で存続を」と主張しました。

2024年3月（令和6年第1回水戸市議会定例会）議案に対する議員の態度一覧（敬称略）

会派名	日本共産党水戸市議団			魁、水戸				公明党水戸市議会				誠和会				水政会		立憲みと		無所属	国民民主	採決結果								
	田中真己	土田記代美	中庭由美子	袴塚孝雄	綿引健	後藤通子	鬼澤真寿	細谷智宏	渡辺欽也	黒木勇	高倉富士男	鈴木宣子	森正慶	田尻由紀子	松本勝久	安藏栄	打越美和子	藤澤康彦	大津亮一				須田浩和	小泉康二	マーサー川又	池田悠紀	滑川友理	萩谷慎一	森智世子	田口文明
所属党派	共産	共産	共産	無	無	自民	無	無	無	公明	公明	公明	公明	公明	無	無	無	無	自民	自民	自民	維新	参政	立憲	立憲	立憲	無	国民		
市長提出議案	令和6年度 一般会計予算（再開発推進等）	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国保税・介護保険料・後期高齢者医療保険料値上げ	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	企業誘致のための税免除恒久化条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	福祉施設管理者の兼務拡大等条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度 一般会計補正予算（東町体育館改修等）	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員定数削減条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	水戸市議会ハラスメントの根絶に関する条例 ①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	若者のオーバードーズ防止対策の強化を求める意見書 ②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	企業団体献金の全面禁止を求める意見書 ③	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
	介護従事者の処遇改善と負担増中止を求める意見書 ④	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	否決	
	経済安保情報保護法案に反対する意見書 ⑤	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決

*議員提出議案 ①は全会派一致で提出 ②は公明党提出 ③④⑤は共産党提出